

「手のひら市役所」の実現に向けて

デジタル政策課

市民が市役所に行かなくても
スマートフォンで手続きなどができる仕組みづくり



- ◆R8年度末までに、市ホームページにある全ての手続き（約470件）のオンライン化を目指す。
- ◆8月からオンライン申請サービスを順次追加。
- ◆8月に開始したオンライン申請事例
「子ども医療費受給資格認定申請」
Before: 出生届提出後、子どもの保険資格が登録(約2週間後)
されてから、再度、市役所に行って手続きが必要
After : 自宅で、スマホで手続き完了

- ◆「手続き」以外の部分でも どんどんオンラインで便利に
例) **軽自動車税の納付確認**

軽自動車税

“セミ”オープンデータ化で『行かない窓口』実現！ ～ 納税証明書発行と問合せ件数を減らす ～

資料3-2

総務部税務課

Jidoshazei Nofu Kakunin System ジェンクス 軽自動車税納付確認システム(軽JNK5) (地方税共同機構)

軽JNK5 R5年1月～全国で運用開始
(軽三、四輪のみ、二輪はR7年度～予定)
継続検査時に軽自動車検査協会が
納税確認をオンライン上で行う
→ **納税証明書(紙)が原則不要に**

??

納税証明書発行件数が
思ったほど減らない??

× 納税者やディーラー等は
軽JNK5を見ることはできない

車検前に納付状況を調べたい
→ 市役所で発行する証明書で
確認
or
市役所に電話問い合わせ

年間約1,400件(R5)

年間約600件(R5)

● 普通自動車税は対応済
「福井県継続検査確認システム」
(インターネットで納付状況を確認)

軽自動車税納税確認システム(仮) 職員が独自開発 (Microsoft365利用)

10月公開
(予定)

どんなシステム?
個人情報を含まないデータ
市が定期的に登録

使い方
車両番号(ナンバープレート)
+ 車台番号下4けたを入力し送信
→ 納付状況をすぐにメールで自動回答

軽自動車税では
県内初!



システム導入による 5つのメリット

- ① **行かない窓口の実現**
来庁不要(スマホ・PC)で
納税確認が可能に
- ② **電話での問合せ減少**(事務効率化)
年間所要時間約1,900分減
- ③ **自動交付機の廃止**R7～
(経費節減効果)
- ④ 口座振替後、
納税証明はがき郵送廃止 R7～
(経費節減効果)
- ⑤ **ペーパーレス化の促進**
自動交付機発行分約1,400枚、
納税証明はがき約8,000枚の削減